

STUDENT FARM

滋賀県立大学

2007

<http://ohmirakuza.net/>

近江楽座

まち・むら・くらしふれあい工舎

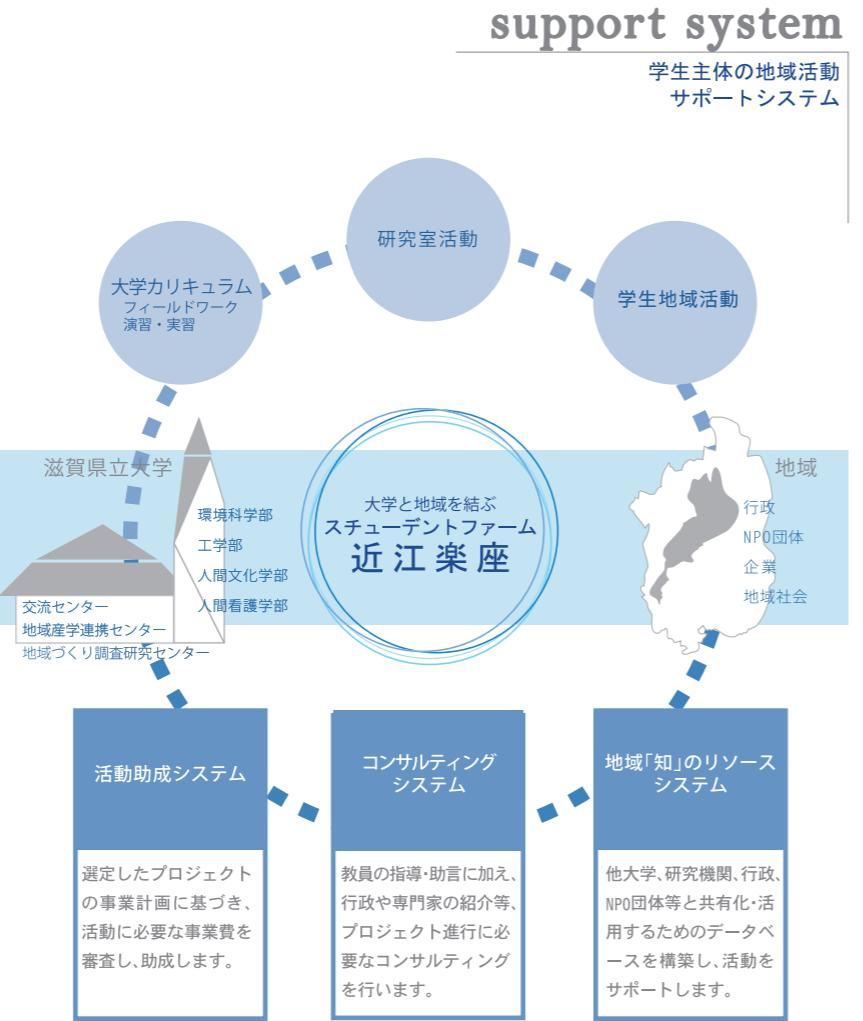
発行：近江楽座事務局 * 学生委員会

what's 近江楽座?

「スチューデントファーム「近江楽座」／まち・むら・くらしふれあい工舎」は、大学の総合力、教員の専門性、学生の行動力を源に、地域活性化への貢献を通して、地域社会へ根付いていくプロジェクトを募集。所定の審査を経て採択されたプロジェクトに対し、調査、研究、活動等経費を助成するものです。文部科学省の平成16年度「現代的教育ニーズ取組支援プログラム」に採択され、3年間の活動を行ってきました。

.....

学生を主体とする「近江楽座」の活動は、地域の方々へ大きな期待をもって迎えられています。さらに、この3年間に培ってきたノウハウや地域とのつながりを継承、発展させていくことが、非常に重要となってきます。そこで平成19年度からは、大学独自の予算を用いて、これまでの「近江楽座」の取り組みを継続するとともにこれまで3年間の地域活動の実績をもとに、より一層パワーアップした地域活動が展開できるよう、支援内容及び体制の拡充を図っていきます。



project type

今年度より募集プロジェクトを「Aプロジェクト」「Bプロジェクト」とし、新生・近江楽座をスタートさせました。

【Aプロジェクト】

「地域活性化への貢献」をテーマとする学生主体の地域活動プロジェクト。今年度より、昨年度までの継続活動と新規活動との二つの区分を設けて募集し、支援するプロジェクトを選定しました。本紙にて紹介します。

【Bプロジェクト】

自治体や企業等から提示された課題について、「近江楽座」として取り組むテーマを設定し、学生主体のプロジェクトチームを募集します。学生チームにはテーマに対する企画提案を求め(プロポーザル方式)、採択されたチームは、指導教員、地域づくり調査研究センターとともに近江楽座の資金を活用しながらプロジェクトを推進します。

■平成19年度課題

「湖北地域における都市と地方の交流居住・移住促進事業」(滋賀県からの提案事業)

■募集テーマ

①「情報発信ツールの企画・制作」

②「地域と連携したモニター・ツアー(お試し居住)の企画、実施」

purposes

- 滋賀県立大学と地域が共同してよりよい地域づくりにつながるシステムをつくる
- 地域の課題に大学・学生が取り組み、地域の活性化に向けて共に活動する
- 学生が地域の方々と一緒に活動することにより、学内だけでは学べないことを体験する

A project field map & list

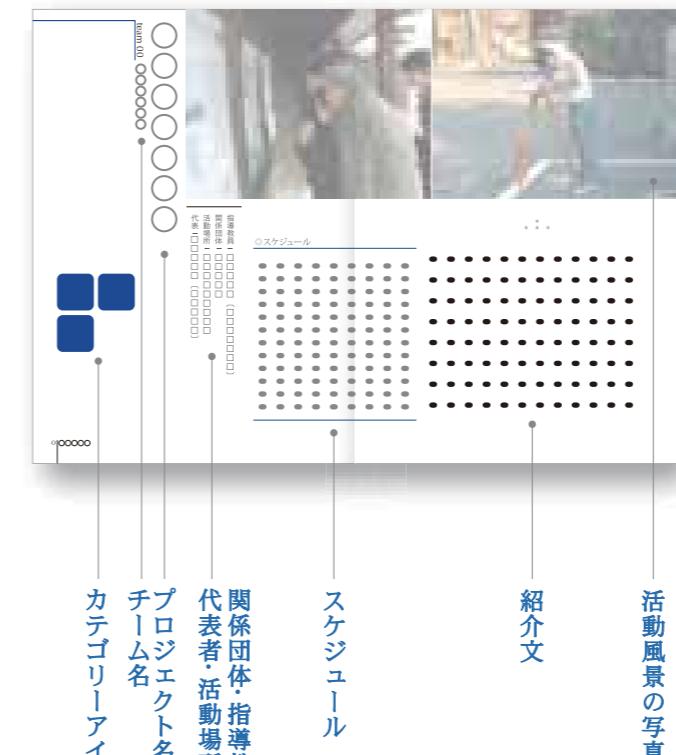
採択された18プロジェクト（うち14プロジェクトが継続）の主な活動拠点。

- 01 いかして民家？ ●新規採択
- 02 犬上川竹林プロジェクト
- 03 エコキャンパスプロジェクト木楽部会
- 04 Oumi Food Project
- 05 限界集落の村おこし 男鬼楽座
- 06 再興湖東焼プロモーション事業
- 07 信・楽・人-shigaraki field gallery project-
- 08 市民および医療に携わる人々とのふれあいを通して志向する未来看護塾
- 09 障がい児・者、自立支援・共生社会プロジェクト
- 10 Taga-Town-Project+
- 11 ツナギ創造プロジェクト
- 12 とよさと快藏プロジェクト
- 13 菜の花エネルギー
- 14 発信基地 in 桧木の森
- 15 人と自然を繋げる会
- 16 八日市屋台プロジェクト（プロジェクトYY）
- 17 Living Design Fashion Show
- 18 Let's 複合



contents

プロジェクト紹介の見方



category icon

プロジェクトの活動内容をわかりやすく分類



生活文化
伝統



産業



観光
発信



環境



アート
ものづくり



福祉
健康



景観



食生活



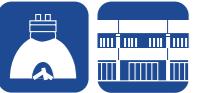
子ども



調査

いかして民家？

team 01 古民家楽座



◎スケジュール

- 〈兵四楼〉 8月 民具調査、整備
9月 公開イベント
〈旧村岸邸〉 6月 屋根修理、畳替え
10月 公開イベント
〈一圓邸〉 8月 実測調査
11月 公開イベント
- ※4/28 彦根景観フォーラム共催イベント
「脇街道・七曲がりで遊ぼう」
- ※9/8 イベント開催予定
・伝統的町家建築の公開
・新しい町家の住まい方報告
・仏壇職人の技術に触れるetc.

今年度は、昨年度に引き続き、活動範囲を彦根市及び近江八幡市を中心とした湖東地域一帯とし、「兵四楼」や「旧吉田家」などの地域の歴史的環境を形成する伝統的な建造物の価値を再評価すると共に、伝統的建造物を活用した地域活性化への手法を探ることを目的とし、活動を行います。地域住民らと連携しながら、伝統的建造物に関する基礎資料の収集や、伝統的建造物の整備、公開イベントをはじめとしたそれらの活用や、ホームページを通じた情報の発信、民家公開イベントや意識調査などを通じて地域住民との交流を進めています。

* * *

大学の北東部を流れる犬上川に残る、川に沿った帶状の緑地であり様々な動植物の生息地として重要な土地河辺林を、明るく親しみやすい場所として生まれ変わらせることを目的として活動しています。これまでの活動で、竹の除伐や倒竹の整理を通じて約1000m²の河辺林を整備してきましたが、今年度は、さらに防災的かつ景観的な問題の解決に力を注ぎたいと思っています。また今年は、昨年度に続き、除伐・間伐で生じる大量の竹を竹炭・竹紙・竹箸などに有効活用する他、タケノコ等を使った料理会の開催や竹楽器や竹細工を地元の小学生と一緒につくるワークショップなどに新たに取り組みます。

* * *



◎スケジュール

- 4月 犬上川観察会、竹炭づくり
6月 タケノコ掘り、タケノコ料理
8月 清掃活動、竹炭づくり
9月 竹紙づくり
10月 竹炭づくり、清掃活動
11月 竹紙づくり
12月 竹炭づくり
1月 竹紙づくり、清掃活動
2月 竹炭づくり

※年間を通して竹の除伐・間伐を実施

犬上川竹林プロジェクト

team 02 ハッキヤンバスプロジェクト

代表 - 吉川剛明(環境科学部)
活動場所 - 大学・彦根市内
関係団体 - 犬上川を豊かにする会
指導教員 - 野間直彦(環境科学部)・黒田末壽(人間文化学部)



HAKUBA YANPASU PROJEKT木楽部会

team 03 HAKUBA YANPASU PROJEKT木楽部会



◎スケジュール

- 4月 図書館の棚製作
5月 北駐車場看板製作・大型道具講習会
「もくれん」・「えこ家」周辺整備計画
6月 北駐車場看板製作・間伐・版築勉強会
湖風夏祭りにて製作物を展示販売
木工塾「きらくらぶ」開始
7月 素材の勉強会
8月 家具工房見学
9月 過去の製作物のメンテナンス
10月 間伐
11月 湖風祭にてワークショップ
12月 「もくれん」整備ワークショップ
1月 木工教室、小学生に向けたワークショップ
3月 報告・展示会

※「もくれん」の内装・整備は年間を通して実施

本プロジェクトは、木などの自然素材を使った木工作業を通じ、ものを作る楽しさや難しさ、大切さを直接学ぶとともに、木に関連した地域の産業や資源循環、環境問題に対して、木工という具体的な視点から考えることを目的として活動しています。今年は、昨年度末に完成した造形活動拠点「もくれん」を舞台に、地域住民や小学生を対象にした木工教室やワークショップなどを開催したり、間伐・植林や素材、についての情報発信を行うことにより、一人でも多くの人に、ものづくりに興味を持つてもらい、「もの」を取り巻く環境問題について学び考えもらえるような企画を考えています。

* * *



◎スケジュール

- 5月 キャッスルロードでテスト販売
(毎月隨時)
5月-6月 屋台の設計
7月 屋台の設計完成
8月 屋台製作
9月 屋台完成
10月 彦根城400年祭に出店
12月 イベントに出張etc.

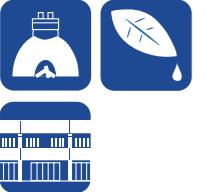
※地域住民への食生活相談会等の開催

Oumi Food Project

team 04 Oumi Food Project



代表 - 永田祐己(人間文化学部)
活動場所 - 彦根市内
指導教員 - 濱本知憲・佐々木泰由・中敬子・岡本秀巳(人間文化学部)
URL - <http://syokunomise.jyoukamachi.com/>



限界集落の村おこし

team 05 男鬼楽座



◎スケジュール

- 屋根の葺き替えの試み [6月-12月]
茅場の下草刈り・差し茅・茅刈り
屋根の葺き替え視察(京都美山町や京丹後市の山間集落)
- 男鬼の情報発信 [6月-3月]
ホームページ運営・ダイレクトメールの作成
山間集落博物館企画
男鬼民家公開イベント実施
活動報告書の作成
- 限界集落の調査 [6-2月]
旧自治会との調査打ち合わせ
インタビュー調査
ブナ現状調査・ケヤキ植樹・集落の山福伐採
山間集落博物館での展示、エコツアーアの実施
他地域における歴史的環境を生かした地域交流への貢献、活性化の取り組み調査

今では無人の集落となっている「男鬼(おり)」は、彦根市に存在する昭和40年代の姿を残す集落で、山村の文化的景観が良好な状態で残っています。これまで、自然環境や地域文化などの基礎的な調査や、それらの結果を生かし、景観の保全としての茅刈りや茅場再整備を行ってきました。4年目となる今年度は、具体的な保存・活用に向けて差し茅、茅場の育成に取り組むとともに、男鬼周辺の「武奈」、多賀町の「保月」や「杉」などを対象範囲とし、山間集落再生に向けた限界集落の調査を行いながら、日本全国で失われつつある山間集落の再生の可能性を探っていきます。

江戸時代にわずか60年という短い年月でその短い歴史に幕を閉じた湖東焼。私たちUTSUWADは、湖東焼の陶芸家である中川一志郎氏、NPO法人「湖東焼を育てる会」や県立大学陶芸サークルなどと連携しながら、もう一度彦根の地に湖東焼を根付かせるための活動を行っています。近江楽座での3年目となる今年の活動は、昨年度に引き続き、地場産業や市場の調査、地域住民を対象とした陶芸教室の開催のほか、彦根城築城400年祭に連携した展示会などのイベントの開催、昨年度作成したパンフレットやホームページを活用しての湖東焼の広報などに力をいれて行く予定です。



◎スケジュール

- 6月 アートフェスタ勝負市(10日)
陶芸体験絵つけ手伝い
- 7月 陶芸体験教室案内制作
- 8月 作品展示・販売・湖東焼の紹介in四番町
信楽研修
あさひ山陶芸体験案内制作・手伝い
- 9月 作品展示・販売・湖東焼の紹介in四番町
- 10月- 湖東焼の案内制作
- 12月 湖東焼を知つてもらう会 in Q座
自分で作った器でご飯を食べよう会
- 1月 信楽研修2
報告書制作
- 3月 報告会

※8月-1月 四番町での市に向けた制作・作品展示・販売を継続して実施

代表 - 野口香織(人間文化学部)
活動場所 - 大学・彦根市内・滋賀県内・県外
関係団体 - 湖東焼を育てる会
指導教員 - 印南比呂志・面矢慎介(人間文化学部)

再興湖東焼プロモーション事業

team 06 UTSUWAD



信・楽・人-shigaraki field gallery project

team 07 信楽人



◎スケジュール

- 2007/3-8月
拠点第1号:古民家改装(内装設計施工)
「SHIN-RAギャラリー」
(工期中、施工方法に関する講習開催予定)
- 6月- 活動ブログ開始
- 7/28 しがらき火まつり参加
- 8/19 宝探しテーマパーク参加
- 9月- まちなかに隠れる“ギャラリー”調査
- 10月- 陶器を生かす空間に付随する
プロダクトの提案・制作
拠点となる場所・建物の選定
「SHIN-RAギャラリー」にてイベント・
ワークショップ開催
- 12/16-1/8 しがらき冬まつり参加・関連イベント実施
- 3-4月 窯元散策スタンプラリー/
MACHI-NAKA ART in SHIGARAKI関連
イベント実施

指導教員 一印南比呂志(人間文化学部)
関係団体 一信楽焼振興協議会
活動場所 一滋賀県内(甲賀市信楽町)
代表 一角真央(環境科学研究所)

陶器の産地として県内有数の観光地である信楽は、現在若者の地元離れや跡継ぎの減少、産業の衰退といった問題を抱えています。数年前から信楽の魅力を再発見するための活動があるものの、それらは短期間・単発であるのが現状です。そこで、私たちは、それらを恒常化させるための拠点づくりやイベントの提案、各種団体・企画のネットワークづくりを目的として活動を開始しました。今年度は、若手窯元集団SHIN-RAと協同しながら、広報戦略や商品開発など具体的な目的別にチームを結成し、古民家を改装したギャラリーを製作したり、そこで、体験教室などのイベントを開催していきます。

* * *



team 08 未来看護塾



◎スケジュール

- 6月 彦根市立病院緩和ケア病棟にて
レクリエーション(演奏会)
- 7月 彦根市西今町の福寿会にて腰痛予防教室
- 9月 彦根市野瀬町の長寿会にて腰痛予防教室
- 11月 滋賀県立大学の湖風祭にて
企画ブース出店「子ども広場」
- 12月 彦根市立病院小児病棟でクリスマス会
- ※毎月定期的にボランティアを実施
彦根市立病院 小児病棟(週1回～月2回)
彦根市立病院 緩和ケア病棟(月1回)
ぽぽハウス(週1回)
ぽぽクラブ(週1回)
ハピネスひこね(月1～2回)

指導教員 一原田勝博(人間看護学部)
関係団体 一彦根市立病院
活動場所 一彦根市内
代表 一豊田久美子・伊丹君和(人間看護学部)

未来看護塾では、地域住民や医療現場で働く方々とボランティア活動を通して交流し、人が人として生きていくその生き方を支える「未来の看護のあり方」を地域の人々や看護職の方々とともに志向し考えていくことを目的として活動しています。今年度も、彦根市立病院小児病棟やぽぽハウスでの子どもや家族との交流を通じて、地域における健康や生活のニーズを探る「定期的なボランティア活動」、同病棟で開催されるイベントへの参加や長寿会での健康支援活動などを行う「生き活き支援活動」、地域住民や医療関係者との「未来の看護のあり方についてのミーティング」を三本柱として活動を展開していきます。



Taga-Town-Project+

team 10 TTP+

代表 - 大橋弘明 (環境科学部)
活動場所 - 滋賀県内 (多賀町・湖東地域)
関係団体 - 多賀商工会
指導教員 - 松岡拓公雄 (環境科学部)・山根周 (人間文化学部)

◎スケジュール

- 4月 まちあるきワークショップ
- 5月 万灯祭計画・間伐体験
- 6月 川相公園計画休憩所制作
- 8月 万灯祭(3-5日)
- 9月 川相公園計画遊具制作
- 10月 ふるさと楽市・国生み祭
- 11月 伊吹薬草の里ワークショップ
- 2月- 共栄会空き地整備

私たちTTP+は、多賀・湖東地域のニーズや過疎化・高齢化・第一次産業の衰退など抱える問題に、まちの人との議論と提案を通して考え、地域が元気で個性あるまちとなることをを目指して活動しています。今年度も、毎年恒例の多賀大社の万灯祭への参加を中心に、木材を使用した「多賀町景観計画」の企画提案や、若者の視点での地域イベントの活性化など、多くの事業を計画しています。また、今年度より本格的に始まる「川相公園遊具制作計画」では、自分たちの手で間伐・製材を行ったり、自然の力を利用した乾燥方法を学びながら、自分たちの活動ツールとしての木材についてもより理解を深めていきます。



* * *

私たちは、甲良養護学校に通う子ども達の保護者有志と養護学校教員で構成する『作業所つくり準備会・Melody』の支援を中心に、自閉症などの障がいを持った子ども達の余暇活動支援や、彼らと地域との交流支援を行っています。5年目を迎える今年の活動は、お茶会と粘土工作といった毎月1回の定例活動や、お茶畑での草刈や茶摘みや製茶体験、宿泊体験といった季節のイベントを ハンディを抱えた子ども達やその家族、養護学校教員、地域の方などと交流しながら行なうことで、学生自身が障がい児・者とのコミュニケーションを学び、社会人として成長することを目指します。

◎スケジュール

- 4月 新入生歓迎会(お茶会の体験)
定例活動
- 5月 お茶摘み
- 6月 湖風夏祭、定例活動(30日)
- 8月 彦根地区のサマホリ参加
宿泊体験(25, 26日)
- 10月 定例活動
- 11月 湖風祭、定例活動
- 12月 クリスマスコンサート
(8日 県大交流センター)
宿泊体験(8, 9日)、定例活動
定例活動
- 2月 定例活動

指導教員 - 黒田未壽・竹下秀子 (人間文化学部)
関係団体 - 作業所つくり準備会 Melody
活動場所 - 大学(カルチャールーム等)・彦根市内
代表 - 井流有紗 (人間文化学部)

障がい児・者、自立支援・共生社会プロジェクト
team 09 ボランティアサークル Harmony





ツナギ創造プロジェクト

team 11 C3(Community Concierge Consultant)



◎スケジュール

- | | |
|-----|--------------------------------------|
| 8月 | 柿渋作り&柿渋染・草木染体験(鳥居本
街道の色染め「百彩」(高宮) |
| 9月 | 桶風呂体験・桶風呂作り(能登川) |
| 10月 | 旅人体验ウォーキング(鳥居本) |
| 11月 | 菜園家族(小貫氏)×半農半X(塩見氏)
シンポジウム |
| 2月 | ほんもののくらし体験「宿楽」 |
- ※[カタリツナギ]プロジェクト通年事業
- ・「近江中山道楽しみブック」製本
 - ・イベントマーケティング、HP等情報集積と発信
 - ・体験型プロジェクトによる学生および地域住民の発掘と育成
 - ・みやげもの商品化に伴う販売促進計画作成
 - ・入れ替わる学生と伝承者である地域が継続的な活動が可能な組織作り

指導教員 - 近藤隆二郎(環境科学部)
関係団体 - 特定非営利活動法人五環生活
活動場所 - 彦根市内・滋賀県内(東近江市ほか)
代表 - 輪亮介(環境科学部)

C3では、これまで「百彩」や「宿楽」といったイベントを通じて、鳥居本・高宮・豊郷・愛知川という近江中山道を中心とした地域での観光推進や地域の魅力の再発見に取り組んできました。今年度は、過去3年の成果である人的ネットワークや企画ノウハウをうまく活用し、他地域で様々な体験型プロジェクトを実施する「ヒツナギ」を行います。また、さまざまな“横のつながり”を意識して、イベントマーケティングを行いつつ、HPでの情報発信などを通してプロジェクトを次世代へと語り継ぐ「ツナギ」役を育成するための「カタリツナギ」にも着眼し、学生の広告代理店的存在として活動していきます。

* * *



* * *

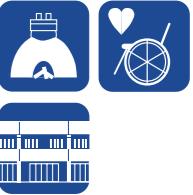
◎スケジュール

- | | |
|------|-----------------------------|
| 5月 | タルタルーガ・おやえさんリニューアル、ソフトボール大会 |
| 6月 | カロム大会 in 豊郷 |
| 7-8月 | とっとまつり |
| 9月 | 合同合宿 |
| 10月 | コスマスパンキンフェスタ
健康フェスタ・オータム |
| 12月 | 穀部邸完成・オープン |
| 1月- | 報告書制作・調査 |
- ※4-12月 穀部邸改修計画・作業実施

代表 - 横山耕蔵(環境科学部)
活動場所 - 滋賀県内(犬上郡豊郷町)
関係団体 - 特定非営利活動法人とよさとまちづくり委員会
指導教員 - 追田正美・近藤隆二郎(環境科学部)
URL - <http://toyotoyo.wablog.com/>

とよさと快藏プロジェクト

team 12 とよさと快藏プロジェクト



Toyosato Kaizo Project

菜の花エネルギー

team 13 菜の花エネルギー



◎スケジュール

- 6月 菜種の収穫・搾油
- 7-8月 高校生向けエネルギー講座
コトナリエへの電力供給
- 9月 菜の花の栽培準備
- 10月 菜の花種まき
- 11月 湖風祭ステージ用エネルギー供給
小学生向けエネルギー講座

指導教員 - 山根浩二・河崎澄(工学部)
関係団体 - 菜の花プロジェクトネットワーク
活動場所 - 大学
代表 - 宮本広慈(工学研究科)

私たちには、資源循環型地域の実現を目指し、菜の花バイオディーゼル燃料を用いたエネルギー環境教育に特化して活動を進めています。今年度は、廃食用油の回収会などを通して、家庭から排出される廃食用油の有効活用への理解を深めるとともに、小中高等学校においてエネルギー教育講座を開講しエネルギーと環境に対する意識を高めます。また、休耕地や裏作期を利用して菜の花を栽培、菜種油を搾取して家庭での利用を促進、さらに廃食用油を燃料化します。こうした一環の流れが根々くよう、地域でのネットワーク構築、活動の継続を目的として活動します。

* * *

私たちは、高島市朽木をフィールドに、人ととのつながりや学生のよそ者ならではの視点を活かしながらの実地調査、特に聞き取り調査を基本に活動してきました。今年度は、高島市が2ヵ年にわたって行う、朽木中学校・東小学校の体育館建築にむけた地域参加型のプロジェクトへの参加を中心に活動します。本チームは、人々に新しい体育館に対して深い愛着を持ってもらうため、学生らしい発想やこれまで養ってきた技術を活かし、地域のニーズを組みとることに重点をおき、ワークショップの開催や記録誌の発行を通じて、幅広い世代の地域住民がさまざまな形で参加できるきっかけづくりを手伝えます。

* * *



◎スケジュール

- 住民参加によるワークショップの開催(9月-3月)
- 聞き取り調査の実施(6月-3月)
- 事業について、地域向けの広報誌の作成配布(6月-3月)
- 体育館改築事業の記録、編集(4月-3月)

代表 - 山形運(人間文化学部)
活動場所 - 大学・滋賀県内(高島市朽木)
関係団体 - 高島市資源創造課
指導教員 - 黒田未壽・武邑尚彦(人間文化学部)

発信基地 in 腐木の森

team 14 くつねーちーむ



人と自然を繋げる会



team 15 ECP エコキャンパスプロジェクト



◎スケジュール

- 5月 城陽小学校の方と学内観察会
9月 城陽小学校総合学習に参加

※定期調査

- 水生生物調査 週2回
水質調査 月1回
昆虫調査 月1回
鳥類調査 月3回

指導教員 一野間直彦(環境科学部)・黒田末壽(人間文化学部)
関係団体 滋賀県水産試験場
活動場所 大学
代表 一喜多尾賢次郎(環境科学部)

「滋賀県立大学を循環型社会のモデルにする」ことを目標として立ち上げられたエコキャンパスプロジェクト。活動5年目にあたる今年度は、今までの調査や活動で得たことを踏まえ、大学のキャンパスを自然と身近に触れ合える憩いの場として、地域住民に利用してもらうための活動に取り組みます。具体的には、大学の恵まれた自然環境を活かしながら地域住民を対象として観察会や草木染め、草木紙つくりなどの企画を実施し、これまでの自然環境調査の結果で明らかになった貴重な鳥や生物の繁殖場所としての大学の価値を高めるため、大学の自然環境を改善するための取り組みを展開していきます。

* * *



* * *

◎スケジュール

- 6月 地域診断(八日市中心市街地調査)
7月 聖徳祭りへの参加
9月 屋台製作
10月 屋台製作
11月 二五八祭りへの参加
(フリーマーケット運営)
12月- 地域リソースのデータベース整備

指導教員 依田知大(人間文化学研究科)
関係団体 ほない会
活動場所 滋賀県内(東近江市八日市)
代表 依田知大(人間文化学研究科)
関係団体 ほない会
指導教員 布野修司(環境科学部)・山根周(人間文化学部)



八日市屋台プロジェクト(プロジェクトYY)

team 16 わうわう楽座

Living Design 11th FASHION SHOW

team 17 生活デザイン専攻11期生



◎スケジュール

- 5月 テーマ決定、スポンサー獲得作業
- 6月 布会社への訪問開始、布整理
- 7月 繊維勉強会、服作り開始
- 8月 第1回展示会
- 9月 第2回展示会
- 10月 第3回展示会
Viva City Fashion Show 参加
- 11月 湖風祭 Fashion Show
湖風祭展示会
写真撮影会
- 12月 スーパーパンフレット・DVD制作

指導教員 - 森下あおい(人間文化学部)
代表 - 土井敏生(人間文化学部)
活動場所 - 大学・彦根市内・滋賀県内

滋賀県は琵琶湖の豊かな水資源を背景に、古くから織維産業が栄えてきました。綿・絹・麻の三大天然織維を一つの県で生産していることはとても特徴的であり、滋賀県の誇るべき伝統産業であるといえます。そこで、私たちは、自然と伝統が生み出したこの滋賀県の織維産業をより多くの人に知つてもらうことを目的として、「ファッションショー」を企画・開催します。今年度は、ショーのサブイベントとしての展示会の開催やプロジェクトHPの作成などを通じて、ショーのプロセスからの情報発信も意識しながら活動をしていきたいと考えています。

* * *

彼らは、これまで一般の家庭から排出されるプラスチック廃棄物95%でできたりサイクル・プランターを製造することに成功し、商品化に向けての研究や普及活動に取り組んできました。3年目となる今年は、リサイクルを視野に入れての商品の品質改良はもちろんのこと、地元企業と協力してのプランターの商品化推進、彦根城築城400年祭や公共施設へのプランター提供と地域美化活動など、普及活動にも積極的に力を入れていきます。これらの活動を通じて「リサイクル材料を用いた商品」でビジネスモデルを確立することで、産官学が連携した一つのあり方を社会に示すことができると考えています。

* * *



◎スケジュール

- 4-11月 彦根築城400年祭でのボランティア活動
- 5-6月 リサイクルプランター普及活動
- 6-1月 実験、検討
 - ・リサイクル技術の確立、流動性の改善
 - ・リサイクル原料の多様化
 - ・リサイクルプランター改良
 - ・プランター以外の廃プラ・リサイクル製品の検討
- 11月 「滋賀県リサイクル製品認定制度」取得に向けた取り組み

※出展活動

- 「JC meet Univ.～湖国の大躍進のために～」
- 「滋賀ビジネスパートナー2007」
- 「テクノリサーチカンファレンス」
- 「びわ湖環境ビジネスメッセ2007」

Let's 複合

team 18 廃棄物バスターズ



代表 - 長江大志郎(工学研究科)

活動場所 - 大学

関係団体 - 上西産業株式会社

指導教員 - 徳満勝久・田中皓(工学部)

activity report

過去の活動成果物／近江楽座活動報告

活動成果物

2004年度

全体 現代GP報告書・リーフレット・活動報告パネル（23チーム）
リバーウォッティング in 安曇川「地域に学ぶ リバーウォッティング in 安曇川」
ドラマ下名II 山村小学校「しもの郷」の案内（V.I.のデザイン）
KTU「朽木村」「近江高島はええよ～」（琵琶湖文化論実習班報告書）
日牟礼楽座 活動報告書「菰戸のある家の保存と活用」
七曲がり楽座 活動報告書「土戸のある町家の保存と活用」
木匠塾 木匠塾2004 **RE CULTIVATORS** レポートを定期的に製作・配布
BIWAKOビエンナーレ実行委員会 2004年活動報告パンフレット
ち一むはっけい「集まって住む形」
エコキャンパスプロジェクト生き物部会 活動報告書
エコキャンパスプロジェクト木楽部会 活動報告書
C3 近江中山道百楽図（観光マップ）・旅日記（ニュースレター）・活動報告書
男鬼楽座 活動報告書・『魔戸（おおり）』の村おこし
あいせい田んぼの生き物プロジェクト フィールドミニ国鑑「愛西の魚たち」

2005年度

全体 リーフレット・活動報告パネル（26チーム）
リバーウォッティング in 安曇川 ニュースレター「地域に学ぶ リバーウォッティング in 安曇川」
未来看護塾 活動報告書
ドラマ下名II「しもの通信」「しもの郷案内リーフレット」
KTU「朽木時間」（琵琶湖文化論実習班報告書） VTR「発信基地in朽木の森」
いっそ機「米原市磯区まちづくり活動紹介パンフレット」
日牟礼楽座 活動報告書「菰戸のある家の保存と活用」
七曲がり楽座 活動報告書「土戸のある町家の保存と活用」
木匠塾 活動報告書 **廃棄物バスターズ** プランナー **RE CULTIVATORS** データシート
耳の会「八坂五感体験マップ」「八坂思い出花火」八坂地域マンダラ・心象の八坂絵図エスキス
BIWAKOビエンナーレ県大学生実行部 活動報告パンフレット
ち一むはっけい「集まって住む形 001大蔵」「集まって住む形 005下石寺」
エコキャンパスプロジェクト生き物部会 活動報告書
エコキャンパスプロジェクト木楽部会 活動報告書
P-S 環境フェスタ事前企画でのヒアリングをまとめた模造紙・「五感つうしんば」
C3 宿泊パンフレット **男鬼楽座** 活動報告パンフレット「よみがえる ふるさと男鬼」
水辺塾「琵琶湖の今と昔 地曳網体験を通して」
とよさと快農プロジェクト 活動報告書
あいせい田んぼの生きものプロジェクト「あいせい田んぼの生きもの図鑑」

2006年度

全体 プロジェクト活動紹介冊子・成果報告書・活動報告パネル（20チーム）
ACT（Q座） ワークショップ報告書・防災耐震・まちづくりフォーラム『まちの継続』報告書
UTSUWAD 潟東焼中川一志郎作品集・築城400年記念湖東焼作陶体験チラシ・湖東焼ガイド
エコキャンパスプロジェクト 活動紹介チラシ・活動報告書 **くつきチーム** 聞き書き集
古民家楽座「隠された八幡堀」チラシ **TTP+** 活動報告書
C3 百彩チラシ・宿泊パンフレット・宿樂しおり（豊郷編）・宿樂しおり（鳥居本編）
生活デザイン専攻3回 Fashion Show 告知フライヤー・作品集
ち一むはっけい「集まって住む形」022小田部/023賀田山/035甘呂
とよさと快農プロジェクト「カイゾウノススメ」
廃棄物バスターズ「びわ湖環境ビジネスメッセ」チラシ
ひこねブランド「ブランドガイドパンフレット」
アートフォーラム2006実行委員会：絆「八幡堀まつり」チラシ・活動報告書
ボランティアサークルHarmony「クリスマスコンサート」チラシ
未来看護塾「クリスマスコンサート」チラシ・未来看護塾新聞
リバーウォッティング in 安曇川 地域学研究vol.6 **輪ダチ** ベロタクシードライバー募集チラシ他



木匠塾2004
[2004]



リバーウォッティング in 安曇川
[2005]



八幡堀まつり
[2006]

詳しくは近江楽座ホームページ > 楽座文庫をご覧下さい

<http://ohmirakuza.net/books/>

近江楽座活動報告

2004年度

- プロジェクト**
プロジェクト募集・審査・採択通知・説明会 2004/10/11
プロジェクト報告会 2004/7/30 プロジェクト展示会 2004/7/26-31
- 地域と大学を考えるシンポジウム**
第1回 2004/11/12 第2回 2004/12/15 第3回 2005/1/14
- その他の活動**
平成16年度現代GPフォーラム 2004/3/6-7・8-9
- 成果物**
リーフレット作成(5000部) 各グループ成果物 プロジェクト概要報告書

2005年度

- プロジェクト**
プロジェクト募集 2005/4/1-4/27 公開審査・採択通知 2005/5
プロジェクト説明会 2005/6/2 プロジェクト相談会 2005/10/17-20
- 地域と大学を考えるシンポジウム** 2005/11/12
- その他の活動**
おうみ市民活動フォーラム2005 2005/11/19~20
滋賀県民環境学習のつどい 2005/12/3~4/6

2006年度

- プロジェクト**
プロジェクト募集 2006/4/3-5/2 公開審査・採択通知 2006/5
プロジェクト説明会 2006/5/26 プロジェクト相談会 2006/9/12-14・19-29
- 地域と大学を考えるシンポジウム**
第1回 2006/10/19
第2回【一日体験プログラム】 2006/11・12
第3回 2006/3/20
- その他の活動**
各イベントへの参加 オープンキャンパス 2006/7/29-30
おうみ市民活動屋台村2006 2006/10/28-29
湖東地域環境シンポジウム 2006/10/22
びわ湖環境ビジネスメッセ2007 2006/10/24-26
ゑびす講（彦根市民活動フォーラム） 2006/11/18
湖国まるごとエコ・ミュージアムづくり
第2回たたえあ交流会 2007/3/10

team support

近江楽座学生委員会



代表 | 竹岡寛文 [環境科学研究科]

* * *

活動場所 | 大学

楽座プロジェクトチームの代表経験者が中心となり、近江楽座を推進していくために昨年自主的に組織された「近江楽座学生委員会」。昨年度は、学内外への情報発信や、チーム間の交流・連携を目的として、活動紹介冊子やニュースレターの発行、学生会議の開催など様々な活動を行ってきました。そして、今年度は新たなメンバーを加え、体制を強化。毎月20日の定例交流会や楽座オリジナルグッズの制作など、学生ならではの視点で近江楽座をサポートします。学部や学科、プロジェクトの枠を越えた地域活動の輪を広げ、滋賀の地域活性化に貢献するためのネットワーク形成を目指します。

projects list

過去の採択プロジェクト一覧
プロジェクト名 チーム名

2004年度

- 01 Taga-Town-Project+ 木匠塾
- 02 わっしょい湖東（湖東地域広域観光デザインプロジェクト） 木匠塾
- 03 障害児・者 自立支援・共生社会づくりプロジェクト
ボランティアサークル Harmony
- 04 リバーウォッキング in 安曇川 滋賀県立大学 地域学研究室
- 05 「戸戸のある家」の保存と活用 日牟礼楽座
- 06 市民および医療に携わる人々とのふれあいを通して志向する未来看護塾
未来看護塾
- 07 発信基地 in 高島郡 KTT
- 08 Q+ ACT (Q座)
- 09 BIWAKOビエンナーレ実行委員会 BIWAKOビエンナーレ実行委員会
- 10 初めての農家 農の現場で学ぶ学生プロジェクト チーム農しん
- 11 廃村「男鬼」の村おこし 男鬼楽座
- 12 Nio Project 内湖に調和した環境提案 Nio (Naiko in Occupation)
- 13 竹林プロジェクト エコキャンパスプロジェクト 生き物部会
- 14 三津・海瀬町土地利用計画 RE CULTIVATOR (再構築する者)
- 15 社会資本としての集住体プロジェクト ちーむ はっけい
- 16 「戸戸のある家」の保存と活用 七曲がり楽座
- 17 中山道コンシェルジエ養成プロジェクト
C3 (Community Concierge Consultant)
- 18 造形活動拠点の形成と展開プロジェクト
エコキャンパスプロジェクト 木楽部会
- 19 とよさと快蔵プロジェクト とよさと快蔵プロジェクト
- 20 信楽グランドデザイン調査開発事業 マニフェスト信楽
- 21 上丹生地域アイデンティティ計画 職人塾「上丹生」
- 22 吾川村下名地区地域活性化事業 ドラマ下名
- 23 下着関連新製品開発デザイン事業 FUL 彦根
- 24 伝統創作仮壇デザイン開発事業 彦根仮壇デザインチーム

2005年度

- 01 リバーウォッキング in 安曇川 リバーウォッキング in 安曇川
- 02 市民および医療に携わる人々とのふれあいを通して志向する未来看護塾
未来看護塾
- 03 再興湖東焼プロモーション事業 UTSUWAD
- 04 吾川村下名地区地域活性化事業 ドラマ下名II
- 05 発信基地 in 栄木の森 KTT
- 06 いっそ磯 いっそ磯
- 07 「戸戸のある家」の保存と活用 日牟礼楽座
- 08 「戸戸のある町家」の保存と活用 七曲がり楽座
- 09 Taga-Town-Project+ 木匠塾
- 10 Let's 複合 廃棄物バスターズ
- 11 三津・海瀬町市民農園プロジェクト RE CULTIVATORS (再構築するものたち)
- 12 とよさと快蔵プロジェクト とよさと快蔵プロジェクト
- 13 描こう八坂生活絵巻！地域の「携帯博物館」プロジェクト～2nd stage 耳の会
- 14 BIWAKO “近江八幡”ビエンナーレ BIWAKOビエンナーレ実行委員会
- 15 社会資本としての集住体プロジェクト ちーむ はっけい
- 16 犬上川竹林プロジェクト エコキャンパスプロジェクト 生き物部会
- 17 おきくら エコキャンパスプロジェクト 木楽部会
- 18 環境フェスタ in 祈王 P-S (ピース)
- 19 農村エコツアー～知農考歴～ けものSOS
- 20 中山道コンシェルジエ育成プロジェクト C3 (Community Concierge Consultant)
- 21 愛知川宿新生プロジェクト 新生愛知川宿
- 22 菜の花エネルギーネットワーク の構築 菜の花エネルギー
- 23 廃村「男鬼（おおり）」の村おこし 男鬼楽座
- 24 ニュースポーツとまちづくりプロジェクト NEW Spozza CLUB
- 25 琵琶湖の今と昔 水辺塾
- 26 あいせい田んぼの生き物プロジェクト あいせい田んぼの生き物プロジェクト

2006年度

- 01 コノマチ助隊 ACT (Q座)
- 02 再興湖東焼プロモーション事業 UTSUWAD
- 03 犬上川竹林プロジェクト エコキャンパスプロジェクト 生き物部会
- 04 エコキャンパスプロジェクト木楽部会
エコキャンパスプロジェクト木楽部会
- 05 山村「男鬼」の村おこし 男鬼楽座
- 06 発信基地 in 栄木の森 くつきチーム
- 07 いかして民家？ 古民家楽座
- 08 中山道コンシェルジエ養成プロジェクト C3 (Community Concierge Consultant)
- 09 Fashion show 生活デザイン専攻3回
- 10 社会資本としての集住体プロジェクト ちーむ はっけい
- 11 とよさと快蔵プロジェクト とよさと快蔵プロジェクト
- 12 菜の花エネルギーネットワーク 菜の花エネルギー
- 13 Let's複合 廃棄物バスターズ
- 14 ひこねブランド ユニットL・F
- 15 アートフォーラム2006…環境とアートのまちづくり in 近江八幡
アートフォーラム2006実行委員会：絆
- 16 障がい児・者、自立支援・共生社会プロジェクト
ボランティアサークルHarmony
- 17 市民および医療に携わる人々とのふれあいを通して志向する未来看護塾
未来看護塾
- 18 Taga-Town-Project+ 木匠塾
- 19 リバーウォッキング in 安曇川 リバーウォッキング in 安曇川
- 20 ヒコネパロタクシープロジェクト 輪ダチ

a proposals

キャンパスは琵琶湖。テキストは人間。

広大な湖を取り巻く豊かな自然に囲まれて

私たちは大学生活を送っている。

そんな生活の中でふと思うことがある。

本当に豊かな環境、本当に豊かな人間とは…

その答えを地域に求めて

私たちはこれからも活動を続けます。



メイミイ

編集 * 学生委員会編集部

角真央 | 岩井悠視

松宮佑里 | 竹岡寛文

問合先 * 滋賀県立大学地域づくり

調査研究センター

〒522-8533

滋賀県彦根市八坂町2500

TEL:0749-28-8612

FAX:0749-28-8567

E-mail:rakuza@es.usp.ac.jp